

第九回 全国国公立幼稚園長会

函館大会をえて

清野 健

全国々公立幼稚園長総会ならびに研究大會を、第九回目に北の果北海道の玄関口函館において開催することに決ったのは、昨年の水戸大会の時でしたが、今年はちょうど函館の開港百年目に当り、それを記念して全市をあげての盛大な祝福行事が計画されましたのでその時に皆様にお集りいただき、多くの意義あることでもあるとし、期日も地元の要望もあり特に八月十、十一日の両日とし、また会場は唯一の文化的施設として歴史ある函館山中腹の元町公会堂で、函館港を一望の下に眺めながら研究出来る、うつてつけのすばらしい条件が揃っている場所でした。

×
折よく全国ハンドボール大会に臨まれるのでおいでになられた高松宮殿下を開会式にお迎え申上げることが出来て、幼稚園教育は、品位ある人格育成に最も大切な仕事といわれております。将来民主

的で文化豊かな国家を建設するための人間を育てて下さい。大会日程によつて、全国の皆さんのが日頃の体験と抱負を持ち寄つて、十分話し合い、研究討議を積まれた成果が今後の幼稚園教育の発展充実に寄与することを期待してやみません』とのおことばをいただき、会員一同ますます幼稚園教育の為と誓を新たにして研究の場にのぞみました。

次に北海道芸術大学々長 武田一郎氏をお迎え申して
『幼児と道徳教育の問題』
の御講演をおきき出来て、今後の幼児教育の分野に絶大なる指針を得させていただくことが出来ましたことは本大会の全く得難い収穫でございました。

2 幼稚園教員の待遇改善について
次に協議に移り

1 幼稚園教員の待遇改善について
2 幼稚園長の管理職手当獲得の方策について
他三項目

う要望する 徳島県提案
3 幼稚園設置基準に近づける方策如何 熊本県提案

4 幼児数減少にともなう幼稚園教育の方策如何 東京都提案
5 道徳教育について、幼稚園ではどのように考えたらよいか 大阪府提案

五つの協議題について、提案の都府県のそれぞれの代表から詳細にわたって提案理由の説明があり、会員と質問応答の後ただちに五つの分科会が作られ、それぞれ処理委員を選出して別室にて研究討議された。選出された処理委員の御熱心な協議は六時すぎまで続けられた。

翌日、作成された五つの原案について各処理委員長から報告され、全員で討議された上それぞれ次のようく決定した。

1 幼稚園教員の給与の半額を都道府県負担とするよう地方交付税の適正なる運営を計つていただきたく關係筋に陳情を望むこと

いて
・ 幼稚園長に管理職手当の支給を要望する陳情書案を本大会において採択され、国及び地方にそれぞれ働きかけられるよ

う要望する

イ基本的なもの

園長自ら完全実施の情熱をもって率先
ことに当る

他二項目

口具体的なもの

・国庫予算を大巾に獲得する

他六項目

4・幼稚園児に対する経済的負担を軽減
し、未就園児の勧誘につとめ幼稚園教育
の普及をはかる

他三項目

5・自分のいのちの尊いことのわかること
も

- ・正しくひとり立ちのできるこども
- ・正しく仲間入りのできるこども
- ・創造的な遊びのできるこども

次に研究発表をみると

- 1 大阪市の幼稚園カリキュラム
大阪市立愛珠幼稚園長 津村節津子
- 2 私の幼稚園経営
香川県丸亀市立西幼稚園長 宮西キミエ
- 3 幼児の行動の評価について
(幼児指導要録記入のための尺度基準に
関する継続研究)

東京都台東区立富士幼稚園長 松石治

宣 言

幼稚園教育の重要性が叫ばれてから、年

最後に幼稚園長に管理職手当の支給を要
望する陳情書が案議され

1 「市町村立学校職員給与負担法」第一
条に幼稚園を入れる。

2 「市町村立学校職員給与負担法」の一
部改正により管理手当の項に幼稚園長
を含ませる

3 幼稚園教育費としての地方交付税の明
確化をはかる。

以上三項目を決議し
第九回全国々公立幼稚園長会総会函館大
会全国々公立幼稚園長会々長の名のもとに
陳情することになった。

二日間にわたって開かれた第九回全国々
公立幼稚園長会総会ならびに研究大会も多
く反省し、当面する重要課題を討議し、相
携えて職責遂行の決意を新たにするととも
に、強力なる文教諸施策の実現を期して次
の決意を表明する。

一、われらは、幼稚園長としての使命の

重大なることを自覚し、ますます研
究会にとめ、職責遂行にまい進す

る。

一、われらは、幼稚園教育の重要性にか
かんがみ、広く世論の喚起につとめ、
これが振興充実に挺身する。

一、われらは、幼稚園教育振興に関する
諸法令の制定ならびに改正のすみや
かなる実現と、その行財政の確立を
強く要望する。

右宣言する。

昭和三十三年八月十一日

第九回全国国公立

幼稚園長会総会函館大会